

## ■ 「ESS FileGate」について

「ESS FileGate」は、自治体の情報システム強靱性向上に最適なファイル無害化ソリューションです。主に以下のような機能・特長がございます。※4

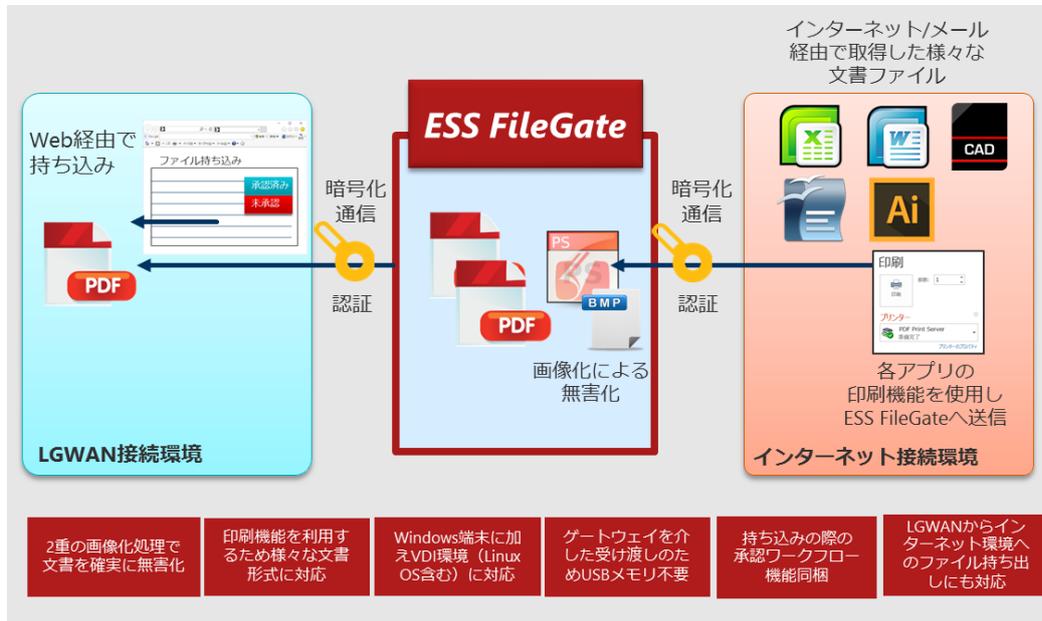


図 「ESS FileGate」の概要と特長

- 文書の内容を二重で画像化処理する方法で無害化処理を行うため、マルウェアに感染したファイルを確実に無害化することが可能です。
- 文書の印刷機能を使用するため、Word、Excelなどのオフィス文書はもちろん、CADソフトで作成された設計図面、画像編集ソフトで作成されたイラスト図版など、印刷可能な文書であればファイル形式を問わず無害化します。
- Windows OSのクライアント端末からだけでなく、仮想デスクトップ環境（VDI）上からの無害化処理にも対応します（LinuxベースのVDIを含む）
- インターネット接続環境とLGWAN※5環境のゲートウェイとして設置することで、紛失リスクの高いUSBメモリ等可搬媒体を使用する必要がありません。
- ファイル持ち込みの際に上長承認のプロセスを徹底するワークフロー機能が同梱されます。
- 文書の無害化によるLGWANへの持ち込みだけでなく、LGWAN側からインターネット接続側へのファイルの持ち出しについても対応します。

## ■ ESS FileGate 販売価格

自治体向けには、対象自治体の人口による価格体系で販売いたします。人口3万人未満の自治体の場合は、4万円/月（保守サービス料金を含みます）となります。（契約最小期間は1年、複数年の契約も可）また、一般企業向けの価格も設定を予定しています。

## ■ ESS FileGate 販売開始時期

2016年11月末（予定）

- 
- ※4. ESS FileGate 各機能については、現在開発中のため、発売開始時には一部変更になる場合がございます。  
なお、ESS FileGate に実装される予定の一部技術については特許出願中です。
- ※5. LGWAN: 総合行政ネットワークの略称。地方公共団体のシステムを相互に接続する行政専用ネットワーク。